

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	りんだビレッジ今宿		
○保護者評価実施期間	R7年 2月 1日		～ R7年 2月 20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	20	(回答者数) 13
○従業者評価実施期間	R7年 2月 1日		～ R7年 2月 20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	R7年 2月 20日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・理学療法士が在籍しており、利用児童への施術を行うことができる。	・児童によって施術内容を変えており、その児童ごとに必要な施術を行っている。	・理学療法士による施術だけでなく、体のプロによる運動療育の機会を増やしていく。
2	・活動スペースが広く、仕切りを使うことで、興奮した児童や休憩したい児童への配慮として休憩ゾーンを設置していること。	・休憩ゾーンにはクッションやリラックスできるようなグッズを置いており、ゆっくりできるようにしている。	・よりリラックスできるためのグッズを増やしたり、快適に使えるような工夫を随時行っていく。
3	・保護者からの相談を受ける機会を多く作っている。	・保護者とのやり取りはLINEや電話にて行っており、何か相談事があれば、できるだけ早めに電話や面談にて対応するようにしている。	・必要と判断すれば、事業所主体の担当者会議等を開催することにより、保護者との関係をより深めていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・送迎範囲が広いこともあり、送迎の際、児童が長めに車に乗っていることがある。	・送迎範囲が広いこと、また、人員不足による要因があると思われる。	・ドライバーなど人員の確保。送迎範囲の再検討など。
2	・近隣の児童クラブや児童館との交流があまり作れておらず、地域と関われる機会が少ない。	まず、デイサービスを知ってもらうことの必要性や、こちらから関りに行けていないことがあると思われる。	・交流の機会を作るように積極的に予定していく。
3			